

NEWS RELEASE

ペルーの日系人がつくった金融機関Abacoの新規事業を日本の個人が出資で応援 「Abaco小さな農家応援ファンド」のご案内

ペルーの日系人が作ったアバコ貯蓄信用協同組合「Cooperativa de Ahorro y Crédito ABACO」(代表取締役: Mr. Jose Claros、ペルー共和国リマ市、以下、Abaco))はこの度、マイクロファイナンスファンドやセキリティ被災地応援ファンドなどの組成・販売を行うミュージックセキリティーズ株式会社(代表取締役: 小松 真実、東京都千代田区、以下、MS社)と提携し、「Abaco小さな農家応援ファンド」を立ち上げ、全国の個人から小口による出資を募ります。

米州開発銀行と連携した最初の取り組み

本ファンドは、MS社と米州開発銀行(Inter America Development Bank, IDB)の多数国間投資基金(Multilateral Investment Fund, MIF)の連携による第1号ファンドです。IDB/MIFがAbacoに劣後ローンの貸付を行う一方(500万ドル=約5億円)、本ファンドは日本の個人による匿名組合出資にて小規模農業生産者・事業者向け融資プログラムへの原資を提供します。

※本ファンドは、MSが組成・販売するものであり、IDBやMIFはその組成・販売に一切関与していません。IDBやMIFは、本ファンドのリターンを保証したり、その他ABACOの信用を本ファンドのために保証・補完したりするものではないことにご留意ください。

既存の金融が行き届かない小規模生産者のための金融サービスを実施

本ファンドによりAbacoは、パートナーのNGO等と連携し、既存の金融システムではカバーできない、地方の小規模農業生産者・事業者向けに行う融資プログラムを拡大します。



■ Abaco小さな農家応援ファンド概要(予定)

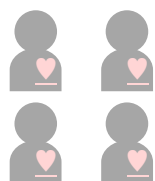
出資募集総額	51,000,000円
申込金額単位	31,650円/口(出資金:30,000円 取扱手数料:1,650円)
申込上限口数	33口
出資募集口数	1,700口
資金使途	Abacoが実施する地方の小規模農業生産者・事業者へ行う融資プログラムの原資
募集受付期間	2014年4月初旬～2014年9月30日
投資家特典	ペルースタディツアー (注:航空費、宿泊費、移動費、食費等、ツアーにかかる費用は参加者のご負担となります。)

■ ミュージックセキュリティーズ株式会社

会社名	ミュージックセキュリティーズ株式会社
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 新丸の内ビルディング10F
設立日	2001年11月26日
資本金	1億7,246万5,300円(資本準備金:1億6,323万1,700円)
代表者	代表取締役 小松真実
業務内容	事業の証券化業務(マイクロ投資プラットフォーム「セキュリテ」) 音楽制作・販売・著作権管理業務(音楽レーベル「MS Entertainment」)
主要株主	小松真実、東京海上キャピタル、ユナイテッド株式会社、三菱UFJキャピタル株式会社 株式会社電通、SMBCベンチャーキャピタル株式会社、静岡キャピタル株式会社 広島ベンチャーキャピタル株式会社、しがぎんリース・キャピタル株式会社 株式会社リクルート・インキュベーションパートナーズ 他
URL	www.securite.jp
電話/FAX	電話 03-5948-7301 FAX 03-3287-7210
登録	第二種金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1791号

「セキュリテ」の仕組み

セキュリテでは、ファンド(匿名組合)を活用した資金調達を行います。ミュージックセキュリティーズ株は、ファンドの組成や運営のお手伝いをさせて頂くほか、ファンドの取扱者として出資の募集を行います。事業者の皆様には、調達した資金を使って事業を行って頂き、売上の一部を分配金として還元して頂きます。



〔出資者〕



〔取扱者〕



〔事業者〕